

新規にIDLをデータポート型のために追加した場合に、ソースにincludeされずIDLファイルのコピーもされない

2017/08/03 09:38 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2017/08/03
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ga	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明 新規にIDLをデータポート型のために追加した場合に、ソースにincludeされずIDLファイルのコピーもされないで、これらを修正する。 #大原先生情報			

履歴

#1 - 2017/08/04 11:15 - n.kawauchi

- 進捗率 を 0 から 20 に変更

#3 - 2017/08/13 22:42 - ga

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 担当者 を ga にセット

- 進捗率 を 20 から 100 に変更

現状の最新版で確認してみました所、ヘッダファイルにincludeされていること、idlフォルダ内に対象IDLファイルがコピーされていることを確認いたしました。

再度、詳細をお教え頂ければ幸いです。

#4 - 2017/08/21 09:51 - n.kawauchi

上記の#2の注記に書いたのですが、見えますでしょうか？

間違っプライベートにしてしまい、後から公開に変更することはできないとのこと。

見えない場合は、書き直します。

このチケットの報告は、独自に定義したIDLファイルをOpenRTM-aistのrtm/idl下に置いた場合の状況です。

パスが通っているからと、この場所に置かれたそうです。

独自IDLを任意の場所に置き、OpenRTPの設定でこのIDLのディレクトリを指定してあげれば坂本さんの

確認の通りの動作になります。

#5 - 2017/08/30 14:24 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更

#6 - 2017/09/09 12:22 - ga

以下のような仕様で修正 [r767](#)

- ・生成したプロジェクト配下のidlディレクトリをデフォルトでidl検索ディレクトリに追加する
- ・「データポート」タブの「データ型」の横に「ReLoad」ボタンを追加
- ・「ReLoad」ボタンをクリックすると、指定されたディレクトリ内を再構築し、使用できるデータ型を再設定